

テレタイム Z-Ub 交換マニュアル

はじめに

テレタイムZ-Ubの故障機と代替機を入れ替える手順についてご説明します。

入れ替え方法は以下の2つの方法があります。いずれかの方法でデータ移行をおこなってください。

- ・ USBメモリを用いてデータ移行する方法
- ・ クロノスPerformanceと通信をしてデータ移行する方法

・ USBメモリを用いてデータ移行する方法

故障機の画面操作が可能な場合、USBメモリを用いてデータの移行をすることができます。

詳細な手順につきましては、「テレタイムZ_USBメモリを用いてのデータ移行」をご参照ください。

・ クロノス Performance と通信をしてデータ移行する方法

代替機にLANアドレス（通信設定）を設定して、クロノスPerformanceから氏名等を送信することができます。

故障機が通信可能な場合、入れ替え前にクロノスPerformanceで「打刻データ」の取込みをおこない、

故障機の未送信打刻を0件の状態にしてください。

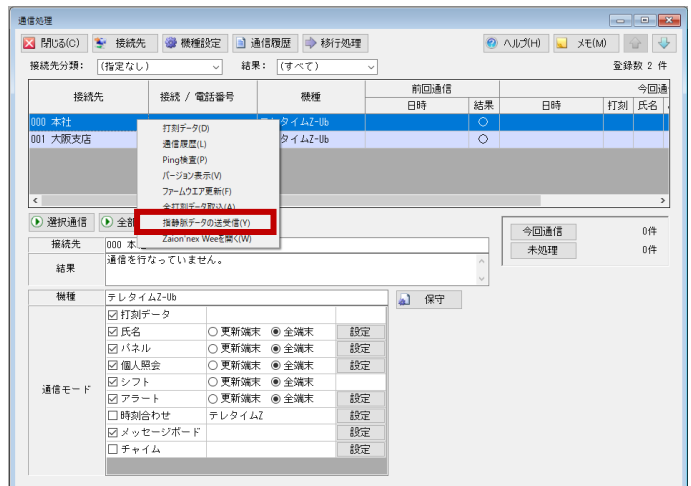
※代替機発送受付の際に通信設定を伺ったお客様

LAN アドレス（通信設定）を設定してある代替機を発送しているため、**手順 4** から操作をおこなってください。

1. クロノスPerformanceで故障機と通信

故障機が通信可能な場合は以下の操作をおこない、故障機の指静脈データをクロノスPerformanceに取込みます。

- ・ [日常処理]→[通信処理]画面で
該当のタイムレコーダーを右クリックして、
[指静脈データの送受信]をクリック



故障機が通信できない場合は以下をご確認ください。

■ 指静脈データを共有しているZ-Ubを別途ご利用中の場合

ご利用中のZ-Ubと、手順1の[指静脈データの送受信]をおこなってください。

■ クロノスPerformanceに指静脈データが取り込まれている場合

[社員]→[個人データの登録]→[通信情報]タブで各社員の[指静脈データ]が保存されていれば、

手順1の操作は不要です。

■ 上記のいずれでもない場合

代替機で指静脈データを再登録する必要があります。

2. 故障機で通信設定の確認

以下の手順で[通信設定]画面を開き、IP アドレス等を確認してください。

※故障機の画面操作ができない場合、ネットワークを構築したご担当者様に LAN アドレス(通信設定)を確認してください。

① [メニュー]をタッチ

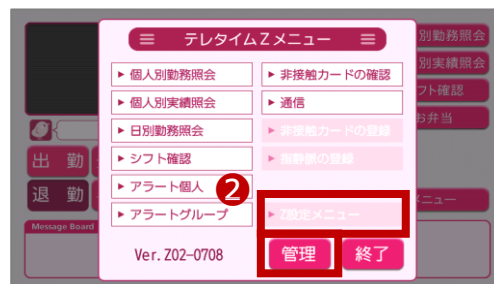


② マスターカードをかざし、[Z 設定メニュー]をタッチ

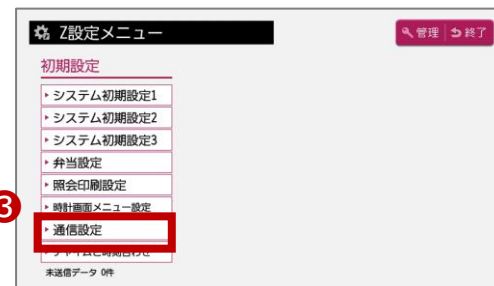
※マスターカードがない場合は、[管理]をタッチ→

表示されたテンキーにパスワードを入力→

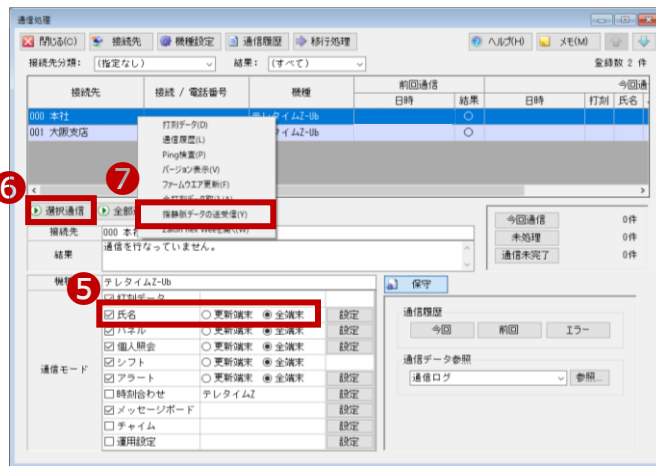
[確定]をタッチ→[Z 設定メニュー]をタッチ



③ [通信設定]をタッチ



- ⑤ [氏名]にチェックをして、[全端末]を選択
※[パネル]や[メッセージボード]などを
使用している場合は、それらにもチェック
- ⑥ [選択通信]をクリック
- ⑦ 該当のタイムレコーダーを右クリックして、
[指静脈データの送受信]をクリック



注意

手順②～④は、クロノスPerformanceで [運用設定] (テレタイムZ-Ubの日替時刻や、打刻音の設定など) の登録をしている場合に必要なお操作です。

手順③の[運用設定]右横にある[設定]から、登録を確認することができます。

登録がない場合は、代替機を操作して設定が必要な場合があります。

※通信が失敗する場合は、代替機に設定した LAN アドレス (通信設定) に誤りがないかをご確認ください。
また、代替機の再起動をお試しください。解消しない場合は、サポート窓口へお問い合わせください。

5. 代替機で動作確認

指を置いて打刻ができることや、画面表示 (パネル等) の内容をご確認をください。

問題がなければ、故障機を弊社へご返送いただきますようお願い申し上げます。

故障機の送付先

〒143-0006
東京都大田区平和島 6-1-1 東京流通センター センタービル 3F
クロノス株式会社 TRC 配送センター 修理担当宛
電話番号 : 03-3252-7771